

災害時における相互応援に関する協定の締結に向けた取組について

区は、中野区地域防災計画に基づく災害時における災害応急対策の活動態勢の構築に向けた取組の一環として、姉妹都市やなかの里・まち連携自治体、交流連携協定締結自治体など、交流のある自治体と災害時における相互応援に関する協定（以下、「相互応援協定」という。）を締結してきた。

この度、「東北復興大祭典なかの」開催に関する協力など、かねてから交流のある青森県黒石市と相互応援協定の締結に向けた取組を進めているので報告する。

1 中野区地域防災計画での位置付け

他自治体との相互応援協定については、交流のある自治体から情報を収集し、相互援助協定の締結が可能なところから、順次締結していくこととしている。

2 黒石市との主な交流実績

平成24年～ 黒石市が「東北復興大祭典なかの」等に参加。以降、毎年参加
平成28年1月 黒石市がなかの ZERO ホールで開催された「あおり10市（とし）
大祭典 in TOKYO」に参加
平成29年8月 中野区職員及び中野区議会議員による黒石市訪問
令和元年8月 中野区長及び中野区議会議長による黒石市訪問

3 今後の予定

現在、協定の内容等について黒石市と調整中であり、調整が整った段階で協定を締結する予定である。

4 参考

(1) 相互応援協定締結自治体

福島県田村市、長野県中野市、山梨県甲州市、青森県青森市、茨城県常陸太田市、群馬県みなかみ町

(2) 中野区地域防災計画（平成30年修正）抜粋

その他の自治体との協力関係の構築

被害状況によっては、食料、飲料水、生活必需品等の物資や人的にも多くの支援が必要となることが予想されるので、なかの里・まち連携事業などとおして、交流のある自治体から情報を収集し、相互援助協定の締結が可能なところから、順次協定を締結していく。